

プラスチック資源循環を推進する生駒化学工業グループ バイオマスプラ、リサイクルプラの将来への取り組み マスバランス方式の導入 ISCC PLUS 認証を取得

株式会社生駒化学工業（本社・横浜市戸塚区 代表取締役社長・生駒哲也）は、循環型社会実現へとつながる、プラスチックに係る諸課題の解決に貢献すべく、バイオマスプラスチック、リサイクルプラスチックの、積極的かつ具体的な導入への取り組みとして、マスバランス方式の認証システムのひとつである、ISCC PLUS認証を、グループ全事業所で取得しました。

当社グループでは、食品容器製造に関わる事業活動において、創業時より、安全安心な製品の提供はもちろん、製品に用いられるプラスチック使用の最適化、安全な循環利用に、一貫して取り組んでまいりました。

ISCC PLUS認証に基づいたマスバランス方式によって、今後は、バイオマス由来の特性を割り当てた原材料を中心に、持続可能な素材を用いた認証製品を製造、販売いたします。

認証取得事業所名	取扱い材料	主な用途
生駒化学工業本社(横浜)	バイオマス (PS、PP、PET)	飲料カップ(コーヒー、乳飲料)
生駒化学工業東海工場(静岡)	リサイクル (PS、PP、PET)	デザートカップ(ヨーグルト、プリン、アイスクリーム)
生駒化学工業つくば工場	バイオ-リサイクル (PS、PP、PET)	その他容器(漬物、バター、チーズ)
アイケープラスト敦賀工場	※事業所により取扱い材料は異なります。	各種容器用フタ
アイケープラスト美方工場	※現在国内市場で取扱いのない材料も 将来の導入準備として記載しています。	シートロール(PS、PET)

☆ ISCC PLUS認証とは

- ・ISCC (International Sustainability and Carbon Certification 国際持続可能性カーボン認証) とは、持続可能性および炭素に関する国際認証であり、ISCC PLUS認証はEU域外で生産され全世界に販売される持続可能原料についてサプライチェーン上で管理・担保する認証制度です。

☆ マスバランス方式とは

- ・バイオマスプラスチックなど持続可能な素材の普及のため、製造コスト、供給量について市場性を高めるひとつの方法として、現在ある石油化学工場設備を利用して、バイオマス原料を石油由来の原料に混合投入し、製品（プラスチックなど）を製造することとします。その際に、投入したバイオマス原料と、そこから生産される製品に含まれるバイオマス由来成分の重量（マス）の釣り合い（バランス）が取れていることを記録し、サプライチェーン上で、最初のバイオマス原料投入量が、最終製品（食品容器など）まで、一定の範囲で保持されていることを、第三者機関の認証を受けたサプライチェーン全体で、投入量、生産量の記録を順送りに伝えて、担保する方式のことです。
- ・専用の製造設備への新規投資が不要で、認証を受ければ、現在使用している材料が、そのまま使用できるため、持続可能な素材普及のハードルを下げる効果が期待できます。

☆ 各拠点の認証書



生駒化学工業 本社（横浜）



生駒化学工業 東海工場（静岡）



生駒化学工業 つくば工場



アイケープラスト 敦賀工場



アイケープラスト 美方工場

☆ アイケープラストと生駒化学工業グループは、ISCCの最新の規定に則り、ISCC PLUS要求事項に準拠することを約束し、宣言します。

☆ マスバランス方式による環境配慮素材を使用した商品のお問い合わせは、生駒化学工業 本社営業担当まで。

株式会社 生駒化学工業 本社 〒244-0803 神奈川県横浜市戸塚区平戸町559-6 TEL 045-822-7739

<http://www.ikomakk.co.jp/>

株式会社 アイケープラスト 〒914-0141 福井県敦賀市筋生野62-56-2 TEL 0770-24-2281

<https://www.ikplast.co.jp/>